

平成29年6月23日

地域・社会貢献と当金庫の債券投資の取組みについて

観音寺信用金庫

当金庫は、地域金融機関として「地域のすべての人に、すべての企業に、しあわせと繁栄をもたらし、地域社会の発展に貢献する。」を経営理念に掲げております。

地域社会が発展するには日本が発展し、世界が発展しないと実現できません。

当金庫は社会貢献債（ソーシャルボンド）への投資が、社会貢献事業への支援、開発途上地域の経済・社会の発展、日本および世界の経済社会の健全な発展のために活用されることを期待し、このたび、独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行するソーシャルボンドに投資したことをお知らせいたします。

ソーシャルボンドとは、調達された資金が、基礎インフラ開発や社会サービスへのアクセス改善策等、社会課題への対応を目的とした分野への投資に利用されることを前提として発行される債券です。

国際協力機構が発行する国際協力機構債券（JICA 債）の資金は、有償資金協力事業に充当され、開発途上地域の経済・社会の開発、日本および国際経済社会の健全な発展のために活用されます。

当金庫は、幅広い分野で社会貢献事業を行っており、今後も適切なリスク管理のもとで、同様の投資を継続的に実施していき、収益性の確保のみならず、地域金融機関としての社会的使命・役割を十分に発揮してまいります。

以 上